

羽ばたけ、大いなる未来へ！



卒業式に寄せて！

令和3年3月18日（木）、本校第74回卒業証書授与式を挙行了いたしました。今年度の卒業生は33名。無事全員に卒業証書を渡せたことに、安堵の気持ちでいっぱいです。

未来の千代田、神崎市、日本を背負う子どもたちは、胸を張り堂々と学び舎を卒業して行きました。これまで、地域の多くの皆様のご支援を頂きここまで来られたものと感謝しています。紙面にて恐縮ですが、心より御礼申し上げます。また、中学校へと旅立つ子ども達の見守りと応援、今後とも宜しくお願い致します。



伝統を引き継ぐ！

卒業を前に、6年生児童が残してくれたものが有ります。西部小の伝統「4つの宝」をモチーフにした旗です。いつまでも、西部の空にはためき、全校児童を見守ってくれることでしょうか（*^o^*）。せんだんの木と一緒に！



大きな歌声、元気な挨拶、素直な心、繋ぐ心！

ファミリーヒストリー！

某テレビ局の番組にファミリーヒストリーという番組があるのをご存知でしょうか？自分がどこから来てどこに行くのか。どのような歴史を生き、今があるのか。歳を重ねるごとに様々な思いが去来する今日この頃です。

さて、我が家の長女が久しぶりに家に帰ってきました。1泊してすぐ帰って行ったのですが、枕元に一通の手紙が置いてありました。思いがけない出来事に驚きながら、中をそっと開けてみました。中にはこう認めてありました。

「今まで、きちんと叱ってくれてありがとう。おかげで崖っぷちから落ちずに生きています。」娘にとって、あまりいい親ではなかったなあと思っていた私にとって、意外な内容でした。中高生時代、荒れた時代を送っていた娘（本人曰く、失われた5年間（*´▽`*）の本心だったのでしょか…。

みなさん方も、お子様の成長に連れ、これから様々な出来事に出会われることでしょうか。その時々、親としてどうあれば良いのか。どう向き合うべきか。悩みながらも楽しみながら子育てに奮闘して行って下さればと願っています。「生まれてきてくれてありがとう！」「親にしてくれてありがとう！」「自分を成長させてくれてありがとう！」という思いを大切に！

～お礼～

学校だよりも回を重ね、おかげさまで55号を数えることができました。これが今年度最後のお便りです。振り返ってみると、子ども達の学校での活躍、自身の教育観、人生観などが題材だったような気がします。特に「美」「善」「逞しさ」は、その中心的なものでした。また、「新生チーム千代田西部小」に込めた思い通り、地域の方々の温かく沢山の応援のおかげで、「学校づくり」に心置きなく取り組めたことは、何よりの幸せでした。

これからも、未来を担う千代田西部小の子ども達のために「目をかけ、気をかけ、声をかけ」て頂きたく存じます。また、子どもたちの元気な声が学校中に響き続ける事を楽しみにして、今年度の学校だよりを終了させていただきます。ご愛読ありがとうございました。（*^o^*）



